

# 石西礁湖自然再生行動計画

【普及・啓発】

（骨子案）

平成 20 年 3 月

石西礁湖自然再生協議会



## < 目 次 >

1. はじめに .....	1
2. 経緯 .....	2
3. 目的と基本的構成 .....	3
(1) 目的 .....	3
(2) 普及・啓発に係る行動計画の役割 .....	3
(3) 行動計画の構成 .....	3
4. 基本的考え方 .....	4
(1) 活動の進め方 .....	4
(2) 計画期間 .....	4
(3) 進捗状況の把握 .....	4
5. 具体的な取組 .....	5



## 1. はじめに

石西礁湖における普及啓発の重要性について

## 2. 経緯

- 平成 18 年 2 月 石西礁湖自然再生協議会が発足  
第 1 回 石西礁湖自然再生協議会
- 平成 18 年 8 月 第 2 回 石西礁湖自然再生協議会
- 平成 18 年 11 月 第 3 回 石西礁湖自然再生協議会
- 平成 19 年 3 月 第 4 回 石西礁湖自然再生協議会
- 平成 19 年 7 月 第 5 回 石西礁湖自然再生協議会
- 平成 19 年 12 月 第 6 回 石西礁湖自然再生協議会  
(第 1 回 グループディスカッション)
- 平成 20 年 3 月 第 7 回 石西礁湖自然再生協議会  
(第 2 回 グループディスカッション)
- . . . . .
- . . . . .

※石西礁湖自然再生協議会=以下「協議会」という。

### 3. 目的と基本的構成

#### (1) 目的

石西礁湖自然再生全体構想（以下「全体構想」という。）では、長期目標及び短期目標を掲げており、この目標を達成するために協議会委員が展開すべき取組の一つに、「意識の向上、広報啓発」があります。

「意識の向上、広報啓発」では、サンゴ礁生態系の保全の関係者が多岐にわたることから、広く理解を求め、活動に協力してもらい、更には活動の主体となってもらうことを目的としています。

#### (2) 普及・啓発に係る行動計画の役割

石西礁湖の自然再生を着実に実現していくためには、陸域と海域が一体となった統合的な取組を進めていくことが不可欠です。そこで地域住民、関係する行政機関、地域で活動を行っている団体、サンゴ礁生態系に関し専門的知識を有する者が共通の認識の下に、互いに連携、協力を密にして行動していくため、協議会を設立しました。

協議会では、「普及・啓発」、「陸域対策」、「基金メカニズム」の3つのグループに分かれてディスカッションを行い、各グループにおいて行動計画を作成しました。

本行動計画は、自然再生推進法に基づく実施計画ではありませんが、全体構想に基づき作成される各種実施計画に普及・啓発の促進を盛り込んでいくための指針としても重要なものです。

#### (3) 行動計画の構成

行動計画の構成について示す。

## 4. 基本的考え方

### (1) 活動の進め方

協議会におけるグループディスカッションを中心に、活動案の具体化について検討し、行動メニューを作成し、活動を進めていきます。実施された活動については、協議会等で報告、評価、見直しを行います。

### (2) 計画期間

行動計画の計画期間は、全体構想の展開すべき取組の達成状況に合わせて、概ね●年とし、協議会において評価・見直しを行います。

### (3) 進捗状況の把握

行動計画のグループディスカッションでは、年度毎に進捗状況を取りまとめて総合的に評価するとともに、新たな取組みや主催者を募集します。これをもとに、行動メニューを更新していきます。

## 5. 具体的な取組

### 【参考：全体構想】

#### (1) 意識の向上・広報啓発

サンゴ礁生態系の保全の関係者は多岐にわたることから、広く理解を求め、活動に協力してもらい、更には活動の主体となってもらうことが重要です。関係者の意識の向上、広報啓発を進める必要があります。具体的な取組例は以下のとおりです。

##### 1) サンゴ礁生態系に関する一般的な理解の増進

様々な機会やメディア等を活用して情報収集や発信、ネットワークづくりを行い、サンゴ礁生態系に関して広く理解を求めます。また、自然観察会の開催、学校における環境教育等を通じて人材育成を体系的に実施します。

地球温暖化等国际的な対応が必要な攪乱要因もあることから、国内のみならず、海外へも情報発信して理解を求めることが重要です。

##### 2) 関連産業、生活等における意識の向上

(1) の攪乱要因の除去に関する取組を進めるに当たって、関係する産業従事者及び地域住民への情報発信を行い、意識の向上に努めます。

##### 3) 観光客等の意識向上につながる観光の推進

エコツーリズムの適正な推進や交通手段や空港、離島ターミナル等を活用した効果的な広報啓発プログラムの実施等により、来島者に広くサンゴ礁生態系の重要性等について理解を求めます。

#### (2) 活動の継続

目標を達成するためには、以上に例示したような取組を継続して行う必要があります。ここでは、活動を継続して行うために必要な取組について挙げます。

##### 1) 取組に関する広報

石西礁湖の自然再生の取組は、日本だけでなく世界においても先進的な取組であること、地域の内外に多くの協力者・理解者を得ることが自然再生の推進に重要であることから、ホームページや各種会合等の場を活用し、自然再生の取組状況に関する情報を広く発信していきます。